

苦手なんだ……。視線とか、距離とか。

ね？ こんな私なんか……一緒にいない方がいいよ。……ね……？

……う、うあ。そ、そんな。籠目さん、だなんて。

ちゃんと呼んでくれるひと、……すごく久しぶり……だなあ。

……でも。ううう。でも、……さようなら。

え……？ だつて、君は優しい……とても優しいから、さ。

今、言つたでしょ。私なんかと一緒にいちやダメだよ……。

まだ部活で残つてるひといるよ。こんなところ、誰かに見られたら。

君は、君だけは……私と関わらないでほしいんだ……。お願ひ……。

……返事……？ なんの……？

え、え。あ……うあ、うう。さつきの……？

……好き、とか。嫌い、とか。よく、分からぬよ……。

返事、つて言われても、……ごめん。

――あつ……う。そんな、そんなそんな……分からぬだけで、

嫌いじや……ない。と思うよ……たぶん。

優しいひと、私はきつと……嫌いじやないから。

嘘とか本当とか、そういうの理解するのは苦手だけど、

でも、君が優しいつていうのは、何となく分かる……。

……怖いの。……何が、つて、その優しさに……もし、う、うツ……。

……うう、うううツ。ごめん。ごめん、なさい……。

君の気持ちは……きつと本当なんだ。それだけは私、分かつた……から。

だから、ね。もう、放つておいてほしいんだ。

1

これ以上は、私……。ね？ お願い……。

……、あは。君、ほんつとに……粘り強いんだね。

こんなに警告しても、なんど釘を刺しても。それでも君は。

……偉そうな事、言つて……ごめんね。

本当は……すごく、すごく嬉しいんだ。

こんなに真摯に話しかけてくれて、なのに私、私……、

正面に立たれると、全然喋れなくて……。うう……。

君も皆から、汚いもの扱いされちゃうよ。汚物だよ、汚物。

それにほら、私、ずっと……君の目、正面から見れてないでしょ。

あの、ね。私の事……たぶん、知つてると思うんだけど。

ごみ……つて呼ばれてるの。名前が……籠目、みる、だから……。

あはは、略されちゃつた。面白いよね、あはは……。

ごみと一緒にいると、臭くなるから……。

君も皆から、汚いもの扱いされちゃうよ。汚物だよ、汚物。

それにほら、私、ずっと……君の目、正面から見れてないでしょ。

あの、ね。私の事……たぶん、知つてると思うんだけど。

ごみ……つて呼ばれてるの。名前が……籠目、みる、だから……。

あはは、略されちゃつた。面白いよね、あはは……。

ごみと一緒にいると、臭くなるから……。

えつ？ なに、これ……？

あ、ああ。あの、ええと、無料通話アプリ……だよね。私、やってないんだけど……。

あ、あ、ありがとう。……で、でも。

うう、うん、確かに……面と向かうよりは……、少し、話しやすいかも。

……んん、でも、どうせ私、うう、んうううう……。

わかつ……た。始めてみる……。ええと、どうすればいいかな……？

あ、ち、ちよつと、待つて。ええと、ええと。

うん、名前を調べて……だ、だうんろーど、して、いんすとろーる？

いんすとーる？ すれば良いんだね……？

ほち、ほち……。ほち、ほち……。

……へ？ え、あ、あ、わたつ私、動作の音とか口に出しちやうの癖でつ、

へ、変かな。……やめた方が、良い……？

ひつ——か、かわつかわツ……あ、あああああつ……。

わあああ危なツ——す、スマホ落とすところだつた……、ありがとう……。

え、と。ほちほち、……うん、いんすとりあ、んんつ？

いんすとーる？ 終わつたみたい、だよ。

うん、……うん、うん。いうして、ほちつと、ほちほちして、……。

わつ。できた。君の名前、出てきた。……つながつたんだ……。

あは。……あはは……♪ いひ……、……あつ、ちが、ちがうの。

何か、面白くて。変な意味じやないの。不快にさせちゃつたら……ごめん……。

あ、う。あり、がと。……ん♪ 分かった、使い方も勉強するね。

……あの。改めて、今日は、その、ありがとう。……ございました。

ほんの少しだけ、一歩だけ……前に進めた気がする。

いつもいつも、やらないし、できないし、

誰かに言われても、拒む事ばかりしてきた……から……。

こんな風にするの、あんまり経験なくて……、うん。

もう少し、頑張ってみようかなって、思えた。……うふ。

あ、あ、もし電話出られなかつたら……ごめんね……？

## 2. 回ひう側の吐息・ホール1

も、もしもし。籠目です……。あ、はい、こん、ぱんは。

……き、君……だよね？ そうだよね……？

そりだよね。当たり前だよね。ごめんね……。

そりだよね。当たり前だよね。ごめんね……。

あの、今、その、すつごく胸が……ドキドキ……バクバク……だよ。

う、う、ごめん。落ち着く……。すう、はあ。すう、はあ。

……よし。これで大丈夫……な、はず。です。はい。

でも、ええとその、何を話せば良いのかな。

え、あああ、趣味……趣味か……。

漫画とか、好き。あのね、あのね……ひとの本性とか、醜悪な部分とか、

そういうのが出てくるの、好き。ギャンブル漫画、みたいな……。

ある作家さんがね……言つてたの。

自由は、何でもできる事じやなくて……自分に由る事だ、つてね。

そんな言葉に救われた事もあつたよ。

例えは、籠の中に飼われても、自分に由(よ)つて生きられたら自由なんだつて。

私、自分に由つては生きられないから……。

……うん、何かにすがらないと、ダメなひとなんだ。

だからその言葉には、すごく感銘を受けたなあつてね。

……変な話、しちやつたね。ごめんね。ごめん。……ん、ありがとう。

ね。今度は私が訊いて良い……？

君、私の……その、どこが、……いいなつて……思ったの？

今日、帰つてからずっとそれを考えて。でも、やっぱり魅力的なところないよ。

ぜんぜん見つけられない。自分に興味がないのかな……？

思い返してみると、私、空っぽの人生だったもん。なんにもないの。

でも君が、優しい君が嘘なんかつくはずないって思つて。

それで必死に考えて、考えて、考え尽くしたけど、分からなくなつちやつた。

教えてくれたら、もやもやが晴れるかも……。

え、あ、う、うん。大丈夫。すごく恥ずかしいけど、ちゃんと聞くから……、  
本当、ちゃんと聞くからね。だから、はい、どうぞ……。

……、うん……。ん……。う……ん。

……、うん、……はあツ……はあツ……。い、いや、大丈夫、だよ。

そんな、私、魅力的なかな……？ か、かわ、か、わ……いい……？ ふえ。

んう……お、思った事もないよ……。ん……そつかあ、そう、なんだ……。

ん、はあ、……んふ。ううん……？ どうもしない、よ……？ えへへ……。

んん……、そんなの、自分じゃ分からなかつたなあ、あはは。

わつ。に、二回も言わなくていいよお。分かつたからあ……。

私は……君にとつて、……可愛い……カワイイ……。

はあ……はあ……。

あつ。あ、ああ、いや、その。

えへ、やめよ、この話。うん、ごめんね。自分から切り出しておいて、あは。

なんか、頭……いや、言葉が出てこなくなつちやうみたい。あはは。

あの、ええと、ああそだ……。君さ……、ふふつ。

私が何か、喋るとき、「うん」とか、「そうだね」って、言ってくれるよね。

君は私の話をちゃんと聞いてくれるし、君に肯定されると、すゞく……えへへ。

胸が、その、キュウつて、なるんだ。

ほかほか体温が上がつてくる感じ……あたたかい気持ちになるんだよ……♪

ここにはいなくても、どこかに君がいて。私を見ててくれて……、

心配してくれて、うん、嬉しいよ。嬉しい。ありがとう。

……その、今日はここまでにして、いいかな……。

なんか、もう、たまらなくて。幸福感とか、満足感とか、いろいろなものがね、  
身体中から溢れできちやいそうで。

段々さ、目の前が真っ白になつてくる。

君の声を聴いてると、なんにも見えなくなる……って言うのかな……？

あはは……もし外で君とお話ししたら、私、信号が赤でも渡つちやうかも。  
あつ、き、君が悪いとかそんなんじや……悪いのは私。私だけだから……。

と、とにかく、今日はもう切るよ。……ん、本当にありがとうね……。  
うん、……うん、ごめんね……？

すごく……すつごく、楽しい。楽しかつた。君と話すの、楽しい……。

あ……ひとつだけ、約束して……？

昼間に言つたけど、君まで、その、対象になつたら……いやだよ。

だから、お願ひ……。お願ひします……。

……うん。ごめんね、私ばかりわがまま言つて……。もお、優しいなあ。

また明日……電話していい……？ ……うん……♪ する……♪

絶対する……しなきや、もう私、ダメかも……♪

ダメになつちやつたかも……えへ。えへへへ。

ん、……おやすみなさい……♪

### 3. 初、情・コール②

もしもし……私です♪

あは。ずっと、ずっと話したかったよ。この時間が待ち遠しくて。  
朝も授業中も、放課後も……君と会いたかった。お話をしたかった。

君と一緒にいても、君と会えない学校なんていらないね。なくなればいいのに。  
ここと学校は、まるで天国と地獄みたい。あはは。

あ、地獄って言つたけど、今日ね、現代文の授業で……

ほら、海老名先生って知つてる?

……そう！ あの怖い顔で厳しめの先生。……あはは、怖いよねえ。

ええと……私ね、君が、君が昨日たくさん励ましと応援をくれたから、  
あのひとに指名されたとき、頑張つて答えたんだよ。

そしたら「正解！」、だつて♪ あは♪ ふだん私、もじもじしちやつてさ、  
先生も皆、しら一つとした顔で私を飛ばしちやうんだけど……。

今日は君のおかげで……、えへへへ。

んう……♪ ふふ、ありがとお。褒めてくれるの、うれしい……。

頭ん中、じゅああ～って……変な感情が湧いてきちゃう……。

それが勇気になつて、私の背中を押してくれるんだ。

君にもらつたもの、何もかも無駄にしないからね。

全部が私の源で、全部が私の今日で、明日で、これから先もずっと……♪

……私、君から色々もらつてばかりだね。少しでも何かお返ししたいなあ……。

ん。……どうしたの？ え、なに？ ……んー……？

あつ、え、う。……す、す……、……言つてほしい……の？

あうう。そつか、私、一度も言つてなかつたね……。ん……分かつた。

それなら、さ。ただ言うだけじゃなくて、その、私の今の気持ち……伝えるね。

……うん。ええと、つまり、……す、す……。ツ……、だ、大好きッ！

好き好き好き好き好きッ！ 大好きですッ。君が好きですッ。好きッ！

……はあー、はあー、はあー、はあー、言つちやつた……。

言つちやつたよお。……何だろ、なんか、なんか、熱い……。

君も？ 君も熱いの……？ あ、あはは、同じ……だね。汗、出でてきた……。

でもすごい爽快感……吹つ切れたような、生まれ変わつたような、ふふ……♪

……はあツ、んつ……、うん、好き……君以外いらない……君だけでいい……、

はあツ……本気でそう思つてる、はあツ……好き。大好き。愛してるよ……。

えへ、えへへ……何だろこの、人生最高の幸せつて感じ……。

……？ うわつ。あ、ご、ごめん、ちよつと、うん。

ね、ねえ、これ、何……？ あ、あの、あの、汚い話……しゃつていい？

ん、ありがと……。これ、さ、私の中の幸せ、染み出できちゃつたのかな……。

何か、パジヤマの下がね、ぐつしょり濡れちゃつて……汗じやないんだ。

お、おも……らし……？ でも、ないんだけど、……い、イスに、そう、

今イスに座つてお話してるんだけどね、びしょびしょになつちやつてて……。

……え、あ、き、君……も……？ へ……？

たつてる？ なにが……？ え……？ ツ――！？

おつおちツ、お、お、おツ、……え、ええ、えええつ！？

あつ、ああ、ああ！ そ、そつか、そうなんだねつ。お、ちん、……ちん。

たつてて、濡れてるんだ……へ、へえ……！ そつかあ！

えつ。うあ、ど、どどどしたの？ 大丈夫……？

な、なんか君、ずっと落ち着いて……やさしくて、いや、今もそうだけどさ、

今はその、あの、ちょっとだけ、……こ……こ……こわい、かも。

――あつ。ああああつ！ ちつ違ツ、ああツ。

ご、ごめんなさい！ 生意気な事言つてつ。ああ、どうしよう、どうしよう！

君に嫌われちやつたら私、……私もうつ……！

本当にごめんなさいつ。もう二度と歯向かうような発言しませんつ。

しませんから、許して！ 許してくださいつ。お願いつ、お願いしますつ……。

……あ。あ、ん、う、ううん。分かつた、冷静になるね……。

えつ……？ どうして君が謝るの。私が悪いんだよ。

なんか、妙な事を話だしちやつたから……。

ね？ ね？ そんな声、出さないで……。君は何も悪くないよ。

……う、あり……がと。それ、その君のやさしさ……。

あんなひどい事言つても君は、君は私を許して、好きつて言つてくれ。

愛してくれて。こうして電話も切らずに、ずっとそばに……。

ううう。ううううツ。これでも私、抑えてた方……なんだけど……。

い、いやつ。なんでもないよ！ うん、平氣平氣。本当に。

あは、あはは。ちよつと、うん、疲れちゃつたから切る……ね。ごめんね。

ん……、すき……、……だああい好――

#### ▲暴走の黄昏・非日常の放課後

……今朝のメッセージ……返さなくてごめんね。

ん……。どうしようかつて、今日一日ずっと、ずうつと迷つてたよ。

だつて、学校で……会えるとは思つてなかつたから。

私のワガママだけど、それは君の為でもあつたし……。

でも何でだろう。昨日お話してる途中から、もう、猛烈に……、

君と会いたくて。会っちゃいけないのに、迷惑かけるのに、  
どんどんどんどん気持ちが、……いや、欲望……かな?  
それが大きくなつて、さ……。  
私ね、今ね、すごおく我慢してんのだよ。  
……え、ええと、それは……、……うう。  
うあ。こ、こんな時に、面と向かつて……言わないで。  
……私、も、好き……だけさあ……。  
ダメだよ。ダメ……まずいよ、このままじゃ、冗談じゃなく。  
まずいんだよ……、私、もう、そろそろさ……。  
もう、見えない。私どこにいるんだろうって。  
——ああ……。  
私、君の目の前にいるね……。それだけが私の居場所……。  
もう私……君しか見えないよ……。  
君しか……。  
だから、ね……好きにして。  
え……? だから、さ。私の事……好きにして……。  
私、君が自由にするところをずっと見てるから……。  
……何でもいいよ。私、何も知らなくて……、  
こういう、好き……な、ひとに、したりしなかつたり、みたいな事。  
昨日みたいな事になるの、嫌だから……、教えてくれると嬉しいな。  
へ? ……教室だから……? どうしたの? 何か問題あるかな?  
ん……でも私、何か気にしてたような……ううん、覚えてないや。  
あ、でもね、でもね……君の仕草だけは、ずっとずっと覚えてるんだあ……。  
今日は、みるちゃんつて、四回呼んでくれた……。  
好き、つて……三回言つてくれた。……ああ……♪  
あは……あははは……。好き。好き好きすきスキスキい……。  
あれ? 私、君の好きを上回つちゃつたかな。あははは……♪  
うふ。……もうダメ……。  
君に、何もかもおかしくされたくて、私——

(抱き寄せハグ)

——ひあ。うあ……ら、乱暴だなあ……♪ ……ううん、平気だよ……?  
ああ……私いま、君に抱きしめられてる……あああ♪  
死ぬッ死んじやう♪ 幸せ幸せ幸せ幸せ……。  
うふつ。君の身体……大きいね。……はあ♪ そつかあ、そうなんだ。  
君つて、こんなに温かくて……気持ち良いんだ。知らなかつた……。  
これ、君の匂いだね……。君の……。もう忘れない……絶対忘れないよ。  
鼻の奥の奥に、脳ミソの隅から隅までに行き渡らせて、刻み付けるから。  
今、君の……全身巡つて、何周もしてるよ。  
私の身体、君の匂いが一生とれなくなるくらいに……なりたいなあ。  
——ううあ! そんな、強くぎゅってされたら、私……!  
くひツ——うふつ……わらけてきちゃう……、……え? そりやあ……、  
幸せすぎて……、君だもん。君だから、君にだけ……。  
ああ……この、このまま、  
君に抱きしめられて、身体を折られて死ねたら……世界の誰より幸福だ。  
すーっ……はーっ……ああ、これ、頭くらくらする……。  
こんな匂いが存在したんだね……どうしてこんな、こんな、  
初めて嗅ぐのに懐かしい、心底ほつとするような、……あはははは♪  
……あ……、は、離れちゃうの……?  
ううん、ごめんね。ほら、君のしたい事、して。  
へ……? なに、どうしたの……? ……、胸? 触りたいの……?  
……すけべ……♪  
うふ。私の胸なんて、こんな……何も良いところないけど。  
君が望むなら……、ん。……どうぞ。好きなだけ……好きにして……。  
ひあ。あ、あ、な、んか……、声……出ちやうなあ。何でだろう。  
あつ……ん、う、あ……。胸、こんな、びりびりつて……電気走るみたい。  
へ……おっぱい? おっぱいって言つてほしいの……?  
あは……おっぱいたくさん触つて、赤ちゃんみたいだね、君。可愛い……。  
うあツ……んう……、……気分は、ふわふわって感じ……だよ。

んあ。君に触れてもらえるのと、あうツ、しかも……は、恥ずかしいところ、おっぱい……されて、ひあ。……ふわふわして。何か、……気持ち良い。

——んううつ！……触り方、手つき、すっごくやらしい、君……。

赤ちゃんって言つたけど、ただのおっぱい大好きな変態さんだねえ……。

もしかして……赤ちゃんよりおっぱい欲しがりなのかなあ……？

うふつ。当たり……？ 可愛いい♪ ……ん……？ うん、何でも言つて……？

君のしたい事、してほしい事、なんつでもする♪ どんな姿にもなるから。

遠慮しないで。私、それが嬉しいよ。君の思うがままにされたいよ……。

……ブラウス、ボタン外す……？ ……分かりました……♪

ん、しょ……。えへ♪ 下着を見られるのも、初めてだ……。

あ、ごめん、ごめんね。今日は黒だけど、君の好みかどうか……分からないや。

……ありがとお♪ ……好き……好き……！

次は……君が望むものを着るから。何でも着るから……今日はこれで許して？

……うう。そんな事言われると、なんか、むず痒い……。あはは。

あの、次はどうしたい……？

……クス♪ いいよ、顔うずめて……？ いつまでも、好きなだけ……。

んつ♪ んうう、こそばゆいよお。……どう、かな？

そこ、たくさん汗かくから……臭いでしょ？

ふえ。……そ、そつかあ。君は、ほんとうにい……、

や、さ、しー……♪ やさしさ溢れてこぼれそう……すきすきすきすきい♪

……なあに？ ……ん。よしよし……なでなで。……ぎゅう、も？

ぎゅうつ♪ あは……嬉しそう。君がそんな顔してくれたら、私も嬉しいよ。

……ひや。あ、ち、乳首……見られちゃつたあ……。

んあ♪ は、恥ずかしいよ……。た、たつてる、とか、言われたら……私、変態さんみたい……。……え？ わた、私、変態さん……なのかな……？

そうなのかな……？ うん、君がそう言うなら、そうなんだ……。

私、変態さんなんだ……。

君は、変態さん……好き？ ……そつか……♪

君の願望も欲望も満たして、満たして満たして、それ以上をあげられるような、そんな存在になる。絶対……なるから。

……もつと、脱ぐ……？ ……は、はい。わかり……ました。

ん……。

あ、ああ、あ、う、あ、ああ……君に……見られ、てる。

全部、全部だ……私の全部、君に……！

ひつ。君、そんな、やらしい目で私をつ……見……ツ……うう！？

ツ——！ う！？ あツ……ああツ！ ひいああツ……！ (絶頂)

あつ——あ、ああ……あ……？ うあツ。

……はあ、ツう、はあ……じ、ごめん……肩、貸して……ください。

はあ……はあ……なに、今の……なに……？

頭、君でいっぱいになつて、真っ白、でも、君だけはずつと目の前に。

う……？ ……、そう、なの……？ これ、が、……初めて……だ。

ん、ごめ、立つて、らん……ない。ごめん……ごめんなさい……。

私、ダメだ……。やつぱり迷惑……かけちやつた……。

さつき、あんな、大層な口きいたのに、私は……。

あああ……ごめんなさい……ごめんなさい……私、やつぱりゴミなんだ……。

君の足引つ張つて、君の手を煩わせて、君を……。

ぐすツ……ひう……せつかく、せつかくこうして会えたのに……。

なんで、なんでなんで私……こんなダメなんだ……ああ……。

……あ……、……り、がどう。君、君……。

この、温もり。匂い。声。やさしくて、慰めてくれて、私を……。

もう、これ以上好きに……なれないくらい、好きなのに……、ああ……。

……ぐすツ……、はいい……。わた、わた、し、君の事、もつと、

私のように、気持ち良くて……できるように、頑張るから。頑張るから……。

心、から……言わせて。ありがとう……大好きつ……。

……もしもし。

私、わたし私……君に、何にもしてあげられてない。  
聞いて。

だから、ね、あのね、調べました。たくさんたくさん調べました。

君に気持ち良くなつてもらう方法。

君がたくさん幸せになれる方法。

君とずっと一緒にいられる方法。

独学だから、その、間違つてるかもしねないけど……。  
でも少しでも、君の為になりたいから。

大好きな君に、もう、嫌な思いはしてほしくないから。  
……ほら、そういうところ。「嫌な思いなんてしてない」、なんてさ、

君がそういうやさしさを見せるたび、私は辛くなつちやうんだよ。  
好きで好きで、好きが加速して、辛くなつちやうの。

君のやさしさには、私の想いを……返します。

君、今、ひとり……？ 周りにひとが来る事はない……？  
うん。私もだよ。同じだね……えへへ♪

……おちんちん、出して♪  
……あは。びっくり……した？

昨日、変態さんになるつて宣言したもん。約束は絶対守るから……。  
これでも何万回も練習——いや、何でもないです。独り言です。

……ね、ほら、おちんちん、出して♪  
ん、えらいえらい……♪  
あのね。……私今、裸なの……♪

ん……。お洋服も、ブラジャーもパンツも、何も着てないよ……。  
えへへへ……興奮してくれる……？ ……やつたあ♪

あのね、あのね……私も興奮しちやつてさ、……お、ま、ん、こ、  
から……えつちな、あまあい蜜がたくさん溢れちやつてるの……。

君のおちんちん受け入れたくて、うずうずひくひくしてるんだ……。  
くすっ……君、息、荒いよ……？ 大丈夫かな……？

もうおちんちん……ガチガチになつちやつた……？ 教えて……  
わあ……嬉しい。嬉しいすぎるよ……私なんかで、君……、

だつてそれ、私に……私と、繋がりたくて、ひとつになりたくて、  
勃起♪ しちゃつたつて事だよね……？ そうだよね？ ね？

私も君とひとつになりたい。えつち、したい。セックスしたい。

ずっと君と繋がつていてたい……。

……うふ。君と私は、この通話から深まつた仲だから……。  
こういう事も、通話から始められたら素敵だなつて……思つちやつたり。

そう言つてもらえると……頑張つて勉強した甲斐があるよ……♪  
さあて、と。じゃーあ、その……硬くなつちやつたおちんちん、

シコシコ、しょ……？  
私もね、オナニー、する……から。だから、一緒に……しょ。  
い、いい……？ いくよ……？

シコ、シコ。んツ……あ、……シコ、シコ。ひうツ。  
……どう、かな。気持ち良い？ ……よか、つた。んツ！

えへ……私は……ああン……この声、聞けば……分かる、でしょ……？  
……とおつても……きもちい……♪ おまんこ、きもちいよお……♪

あはあ♪ 君さ、あれ、出てる……？ ほら、ぬるぬるの、  
我慢汁……♪ ちやんと出てる……？ ……そつかあ……♪ えへへえ♪

——このスケベちんぽ♪  
……ふあああ♪ すつつごい声が出たねえ……♪

かあわあいい……。キュンキュンしちやうよお。

あのね、さつきから私、何回も何回も軽くイつちやつてるんだ……。  
君がイクつて感覚、教えてくれて……。

君を想つて、君でイつちやうの、やみつきになつちやつた……。  
今度、君を見たら……それだけでイつちやいそう……。

でも、それが君の望んだ事……私が望んだ事……幸せだよ……。  
私、君しか見えないから……それがとおつても幸せなんだ……。

……シコつて。さつきより強く、シコつて……。

ん、そう……♪ そうだよ……♪

んぐツ……わた、私もツ……今はね、乳首、いじつてますう……。

きもちいツ。きもちいよつ。

私の、のつ、あ、げ、下品……な、ひう、でかいだけが取り柄の、おっぱい、

揺らしながら……ンツ、先端の、やらしい乳首、つまんで、つねつて、

気持ち良くなってるのツ……！

えつ……は、挟んで、ほしい……の……？ お、おちんちん、を……？

……すつごい、うあ、やらしい……！ 挟みたいツ……包んであげたいツ。

包んで、ぎゅつてして、ぐちゅぐちゅしてつ、君の中のせーえき、

一滴残らず絞り出してあげたいつ……♪

こんな私の……あ、おっぱいで、よかつたらツ……あアツ……！

ん、使つて……！ 私を道具みたいにツ、それでも私、嬉しい……！

君の為に、君が気持ち良くなれるなら、いくらでも私をツ……。

えつ……う、あ、んツ……！ ひアあツあああツあ……！ (絶頂)

はあ……はあ……もおお……そんな、かつこよすぎ、る……よお……。

また、いつちやつたあ……♪ もう何回トんじやつたか分からぬよお。

……でも、君は……まだだよね……♪

おちんちん、おちんちんおちんちん♪ 気持ち良くなつて……♪

私、見てるからつ。君だけ見てるから……君がイクところ見てるからつ……。

好きつ。好き好き好き好きツ。大好きツ。大好きツ。好きい！

私を、愚図で、何もできなくて、友達もいない、こんな私を、

ずっと見てくれて、好きでいてくれて、見捨てないでくれて、ありがとうつ。大好きだよつ。好きつ。好きつ。好きつ！ 愛してますつ。

一生そばにいますつ。一生君だけ見てますつ。もう君しか見ません。

私の声で、私の気持ちで、私の想いだけで、イつて……射精して！

射精、射精、射精……、君の愛、思いつきり吐き出してほしい……！  
イキそう？ イキそうなのかなつ？

うん、うん……！ イつて……イつてほしいつ。嬉しいよつ。

なん、なんか、なんか言つた方がいいかなつ？ え、あ、あ、うんつ。

いい？ いくよ？

好きツ。あツ♪ 好きツ好き好きツ。いあツ♪ 好き好き好き大好きイつ！

イつて！ あうツ♪ 好きいツ！ イグツ♪ 大好きいツ！

イツて！ 射精して！

イアツ……大……好きツ……！

……。

……。

あ、は……♪ ……イつ……た……？ セーし、たくさん、出た……？

ん……♪ 私……も……。潮、吹いちやつた……。

今まで、で……一番、凄かつたや……。あは……。

予想、してたより……ずっとずっと、興奮して、えつちな気持ち……もつて。

もし、もし君と……昨日の続き、してたら……つて、思うと……。

私、もう、ただの獣になつちやつてたかも……ね……。

……したい。

君と、セツクス……したい。永遠に……してみたい。

そして君の、籠の中で……飼われたいな……あは。あははは……。

私、そこで……ずうつと君を見てるから……♪ ずうつと、ね……。

(終)